

神の左手 悪魔の右手 (2006)

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 日本
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2006/07/22
公開情報 東芝エンタテインメント
映倫 R-15

【キャッチコピー】
黒い絵本。惨殺される少女たちの絵。少年の悪夢は現実となる。

【解説】
ホラー漫画の第一人者、楳図かずおの同名コミックを映画化したスプラッター・ホラー。当初、監督には那須博之監督が予定されていたが2005年2月に惜しくも急逝、助監督時代からの後輩で親交の深かった金子修介監督が那須監督の遺志を継いで本作のメガフォンを取る事となった。主演は「デビルマン」の渋谷飛鳥。
イズミの弟ソウには人間の悪意を夢で予知するという不思議な能力があった。そのために苦しみ苛まれるソウ。おびえるソウは“姉ちゃんなら僕を助けることが出来る。よくわからないけど、赤い携帯電話が大事なんだ”と語るのだった。一方、古い洋館に2人だけで暮らす久保田光一郎と娘のモモ。足が悪くベッドから動けないモモは、光一郎の描く絵本を楽しみにしていた。早く読んでとせがむモモ。しかし、その黒いスケッチブックには、少女のあまりにも無惨な死が描かれていた…。

【クレジット】		
監督	金子修介	Shusuke Kaneko
製作	泉英次	
	関雅彦	
	中川滋弘	
	森重晃	
プロデューサー	平田樹彦	
	成田尚哉	
	吉原勲	
原作	楳図かずお	Kazuo Umezu
脚本	松枝佳紀	
撮影監督	高間賢治	
美術	及川一	
編集	矢船陽介	
音楽	Wataru Hokoyama	
照明	上保正道	
録音	岩丸恒	
出演	渋谷飛鳥	山辺イズミ
	小林翼	山辺ソウ
	前田愛	ヨシコ

清水萌々子	モモ
紗綾	アユ
かでなれおん	キエ
田口トモロヲ	久保田光一郎
菅原大吉	山辺ゴロウ
山本奈津子	山辺カオル
根岸季衣	谷ミワコ
松金よね子	柴沼清美
今井春奈	ヨウコ
楳図かずお	Kazuo Umezu
小木茂光	